

議会報告会を開催しました

能代市議会では、市民の皆様に対して市政に関する情報を積極的に提供し、説明責任を果たすと同時に、皆様の意見を把握し、議会活動に反映させることを目的として、能代市議会報告会を1年に1回市内3会場で開催することとしております。

昨年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止としましたが、今年は感染対策を実施した上で、11月26日に2年ぶりに開催しました。

令和2年度の議会の活動状況、予算、決算等の審議概要及び能代市議会基本条例案について報告したほか、参加いただいた皆様から御意見等を伺いました。

班ごとの報告書等、詳細は市ホームページを御覧ください。



中央公民館会場の様子

当日いただいた御質問等と、議員からの回答

質問 子供への支援は、給食費の無償化など継続的な支援が必要ではないか。能代市でも給食費を払えない家庭もあると聞くがどのように考えているか。

答 給食費については一般質問などで無償化について取り上げている議員もいる。今後子供たちにはいろいろな形で支援を進めていかなければいけないと考えている。

質問 団塊の世代の高齢者が全国で3500万人と見込まれている。ピーク後に、介護の離職者の増加や施設の倒産が予想される。先手先手で対応していかなければならないと考えるがどのように考えるか。

答 今後、文教民生委員会でもこのことについて議論を深めていきたいと考えている。

質問 能代工業団地の土地を中国木材株式会社取得すると、これ以上工業団地を広げられないと思うが、今後も企業誘致をする考えなのか。

答 能代工業団地については、残っていた土地を中国木材株式会社がほぼ使用することになっており、市では新たな工業団地の候補地を探している状況である。

質問 議案や予算に対する賛否など各議員の判断している意見や理由の

詳細について知る方法はあるか。

答 各委員会や分科会で質疑された内容は、本会議で各委員長から報告され、議事録に記録される。

質問 一般質問に対する市の回答について検証しているか。また、検証結果を市民に公表しているか。

答 検証している議員もいる。結果の公表については一般質問の検証なので、議会だより等には掲載していない。

意見 他市町では移動投票所があるが、当市でもできないか。

答 市では投票所の再編を行っている。移動投票所の御意見については、

会場、参加者数及び出席議員

議長を除く議員で、3つの班を編成しました。会場ごとの参加者数及び出席議員は次のとおりです。

○東部公民館 (参加者9名)

出席議員／畠貞一郎(班長)、安井英章、小林秀彦、庄司紘八、佐藤智一、落合範良

○二ツ井地域局 (参加者3名)

出席議員／藤田克美(班長)、落合康友、渡邊正人、安岡明雄、安井和則、渡辺優子

○中央公民館 (参加者6名)

出席議員／武田正廣(班長)、菊地時子、大高翔、原田悦子、伊藤洋文、針金勝彦

当局へ報告する。

質問 ハザードマップ上の浸水区域に高齢者福祉施設が立地しているが、いかがなものか。また避難計画を作成していない施設もあるが、どのように考えるか。

答 立地については施設の判断になる。避難計画については作成が義務になっているので、作成しているはずだが、市の担当へも報告する。

このほかにも北高跡地の利活用、若者の遊び場の必要性、能代市の令和2年度一般会計決算、市職員の適正化等参加者から多数の御意見や御要望がありました。

参加者アンケートより

問 議会報告会に参加していかがでしたか。(1つ選択)

・よかった……………8名
・どちらかといえばよかった……………5名
・ふつう……………1名
・どちらかといえばよくなかった……………0名
・よくなかった……………0名
・わからない……………0名
・無回答……………2名

市議会や議会報告会に対する意見

・議員定数が削減とならないように配慮願いたい。報酬の問題であれば、総額を変えないで済むように努力してほしい。
・市民の要望はたくさんあるが、質問事項が限定されているので広く意見を求めているのではないのか。